

## 構造制御学研究室

9 講座を卒業された皆様、いかがお過ごしでしょうか。当研究室は現在、菊地優教授、白井和貴準教授、越川武晃助教と桐本事務員、博士課程 2 名、修士課程 3 名、卒論生 3 名の計 12 名で日々研究活動を行っております。来年度は修士課程への進学やゼネコンへの就職など各々新たな道へ進む予定です。

現在は、免震構造、制振構造、構造材に関する研究を中心に活動しております。免震構造については、免震建物の風応答に関する研究、免震装置の熱・力学連成挙動解析、免震フェイルセーフ制動装置に関する検討などを行っております。制振構造については、パッシブ可変摩擦ダンパーを用いた地震応答制御に関する研究、五稜郭タワーの制振装置モニタリングなどを行っております。構造材については、3D プリンティングモルタル-コンクリートの力学挙動に関する研究、アンボンド PCaPC の耐震性能に関する研究、清水/北大ロジックス構造材の共同研究として画像解析によるコンクリートひずみの計測を行っております。

ご来札された際は、ぜひ工学部 A 棟 6-51 室へお立ち寄りください。研究室一同、心よりお待ちしております。最後になりますが先輩方のご活躍、ご健勝をお祈りいたします。